

5/15

運動会

『輝浪闘絆～浪中運動会しか勝たーん!!』



生徒会長から運動会スローガンの紹介～「輝く浪中生、この闘いとおして、絆を深められるよう頑張らましよう。」



「輝浪闘絆・・・このスローガンを達成するために、競い合いながらも、懸命に競技に参加し、一人一人全員がこの瞬間を輝かせるような素晴らしい運動会にすることを祈念しています。保護者の皆様には、本来であれば、多くの方に来ていただき、本校生徒の素晴らしい姿を御覧いただきたいところですが、このような状況なので、各家庭2名という限定をさせていただき、さらに観覧場所も限定させていただきました。なんとか保護者の皆様の御理解をいただきこのように開催することができました。本当にありがとうございました。」(横山校長の挨拶)

中学校生活最後の運動会は、コロナに負けず、最後までやり抜くことができ、とても嬉しかったです。これまでの1年間行事が思うようにできなかったのが、この運動会ができると思うと、やるからには一生懸命頑張ろうと思いました。今年の運動会を通して感じたことが2つ。①声が出せないことの大変さ、②3年生というのは大変だ、ということです。①について、運動会は声を出すことで成り立っていると思います。声を出せないと、一番の見所の応援合戦ができなくなり、とても残念でした。小学校とは違う迫力を今の1年生にも見せてあげたかったです。でも、各クラスで色々な方法の応援方法が見られたのは、今までになかったのも、おもしろかったです。②について、運動会をつくるにあたって、一番重要となってくるのは、3年生だと思います。本当であれば、応援のメニューを3年生が考えて各色組で発表するところですが、自分たちのクラスの応援を考えるだけなのに時間がかかってしまいました。委員会活動も考えると、歴代の3年生から見ると、自分たちはまだまだ足りないなと思いました。今年の運動会はあるかどうか分からなかったけれど、どのような形でできたので良かったです。「3年生」はすべてが最後なので、コロナに負けないように予防をしっかりとし、昨年できなかった行事もすべてやり尽くし、悔いの無い1年間にしていきます。(3の1 女子)



「浪中体操」の指揮をキレッキレに演じていた3の2 男子



上 PTA 校外生活指導委員会の委員長さんを中心に、委員の皆さんが、参観の保護者の皆さんの受付を担当してくださいました。本当にありがとうございました。マナーを守って参観して下さった保護者の皆さんの御協力にも深く感謝いたします。

下 PTA 広報委員会の皆さん、生徒の活躍の撮影、大変お疲れ様でした。広報誌、楽しみにしています。

青組



黄組





プログラム1番の「浪中体操」では、体育の時間の少ない時間で練習した成果を出せたと思います。途中、曲が止まってしまいましたが、みんなで対応して、最後まで踊ることができました。最初の競技の「200m走」では、練習や予行の時を思い出し、素早く並べました。練習では確認しただけで、今回が初めてだったけれど、スタートと同時に全力で走り出すことができました。次の「玉入れ」は、コロナ対策のために軍手をはいたので、少し投げづらかったですが、合同練習などを生かして取り組みました。その後の「ゴールをめざせ」は、初めての競技でしたが、最初は少しわからなかったですが、何度も練習し、楽しい競技だと思いました。大勢の人前で、「だるまさんが転んだ」をするのは、最初で最後かもしれないので、楽しく全力で取り組みました。最後は、「全員リレー」で、コースやバトンの渡し方を意識して走ることができました。このように制限された運動会の中でも、みんなが体を動かし、楽しめるような工夫をして企画して下さった先生方に感謝してまいります。(2の1 男子)

まず、浪中体操をしっかり踊りました。次に200m走、ピリでしたが、頑張りました。そして、玉入れ。なかなか球を投げて入りませんでした。しかし、一生懸命に頑張りました。それからだるまさんが転んだをやりました。運動が苦手なので、みんなよりも後ろでボールを投げました。負けましたが、頑張りました。最後に全員リレーをやりました。Sさんが来たら、持っているバトンをもらいました。そして走りました。学級旗に書いた私のクラスのスローガン「勇猛果敢」という言葉の意味について学びました。それは、勇ましくて強いこと、決断力が強く、思いきっているという意味です。勇猛果敢…格好いいですよ。(3の5 男子)



体育主任が考えた「ゴールをめざせ！」
(いわゆる「だるまさんが転んだ」です。)最後に止まった所から、ボールをシュートします。シュートの数が多いチームの勝ち。



10日前から、一からグラウンドに「ライン」を引いている体育科職員。チームワークバッチリ!

中学校で初めての運動会がありました。何もかもが初めてで、練習の1日目から緊張していました。…この運動会で学んだことは、①人の話を聞くときは、その人の方を見ることと、②練習をして自信をつけると、本番、緊張することが少なくなるということです。①について以前は、人が話している方を見ないで話を聞いていた時、話している内容をすぐ忘れて、大変なことになったことがあり、運動会の練習では、「話している人の方を見て、話を聞いてください。」などと、先生方が言ってくださいました。そのおかげか、話している人がいたら、その話している人をしっかりと見ることができるようになり、これは、一つ成長したと自分では思いました。②については、小学校の時、先生や部活のコーチに言われたことがたくさんあって、でも自分は、経験したことがなかったので、今回この運動会のおかげで、こういう経験ができたので運動会は楽しいなと思いました。来年は、もう少し足が速くなって、体力もいっぱいついて、さらに楽しみながら参加したいと思いました。まずそのためにコロナをなくしたいし、自分で、どうすれば速くなるか、体力がつかのかなどを研究していきたいと思いました。(1の3 女子)

☆☆ 新しいスタッフの紹介 ☆☆

新型コロナウイルス感染症対策のために増えている教員の業務の補助をしてくれる人を学校に配置しよう、という文部科学省の事業により、来てくれることになりました。



T 先生

新採用の先生が研修の時に代わりに授業をしてくれる先生です



スクールカウンセラー

相談してみたい人は、学級担任の先生か保健室の先生に申し込んでください。



スクール・サポート・スタッフ
大学生

4/28 地域の皆さんと一緒に清掃ボランティア

本校2年生が、4つのグループに分かれ、浪打小・合浦小の小学生や地域の方々と一緒に清掃ボランティアをしました。



「相馬町岸壁付近」

☆コロナの影響でなかなか校外での活動ができない中、今回このような機会をいただき、ありがとうございました。10人くらいの小学生と交流しながら、ゴミ拾い以外の活動もさせていただき嬉しかったです。地域の方が公園の美化にいつも取り組んでいたことに気がきました。指示を待つばかりいないで、自ら何かやれることはないか考えて行動できたと思うので、これをきっかけに続けていこうと思います。地域の皆阿讚、これからもコロナに負けずにお体に気を付けてお元気で。(2の2 女子)

☆中学生や地域の人たちと交流して、地域の人たちは、僕たちの知らないところで努力しているんだなと思いました。中学生は分からない僕たちにしっかり教えてくれて、僕もそうなりたいなと思いました。ゴミ拾いしたところだけではなく、自分の心もスッキリしたので、また参加してみたいです。(浪打小6年生男子)

☆たくさんのゴミを拾うことができずスッキリしました。普段あまり通らないところでもしっかり活動することができました。見えないところにたくさんのゴミが落ちていたり、こんなものまで捨てるんだなと思ったりするものがたくさんありました。僕たちのためにいろいろな準備をくださった地域の方々と一緒に頑張ってくれた6年生に感謝してこれからもいろいろな活動に取り組んでいきたいです。(2の2 男子)

☆地域の一員として自分の仕事に取り組みました。①絶対にポイ捨てしない、②ゴミを見つけたら拾う、③定期的にゴミ拾いをする、この3つのことに気を付けていきたいです。中学生とも協力できて、これからも交流を深めていきたいです。(浪打小6年生女子)



「第2浪打ちびっこ広場」

☆茶屋町公園付近を掃除しました。合浦小学校の子と協力して楽しく活動できました。地域の方々が私たちのためにほうきなどの掃除用具などを持ってきてくださり、とても助かりました。小学生が公園をきれいにしようと、そして、何より、楽しんで活動しようという姿勢に心を打たれました。地域の皆さん、温かく接していただきありがとうございました。(2の1 女子)

「茶屋町公園付近」



☆公園にけっこうゴミが落ちているのだと改めて感じました。いつも使っている公園が小学生や地域の方々と協力してどんどんきれいになっていくのを見て、とても嬉しい気持ちになりました。ゴミ拾いが終わった後で、木の枝や石を集めました。けっこう多くて大変だったけれど、公園を使っている小さい子が安全に遊べるためにしていると思い、頑張ろうと思いました。これからもゴミを見つけたら拾い、公園をきれいに保てるようにしたいです。(2の2 女子)

☆ロケット公園は小さなきから遊んでいたもので、その分の恩返しのように、きれいにしようと思いました。中学生や地域の皆さんとこのような活動をするのは初めてだったので、緊張したけれど、親切で、優しく教えてくれたりしたので、とてもやりやすかったです。協力することもできたので、仲間との仲も深めることができました。心がスッキリしました!!また機会があったらやりたいです。(浪打小6年生女子)

☆今まで地域の人が桜や落ち葉などを拾ってくれていると知って、ありがたいなと思いました。落ち葉などを中心に拾っていて、ほうきで集めましたが、取りにくくて大変でした。それを地域の人たちがやってくれていたから、楽しく遊べていたと思います。これからゴミを捨てたりしないようにしたいです。(合浦小6年生男子)



「ロケット公園」

5/6 生徒総会

コロナ予防対策でしばらく全校集会を控えているため、「生徒総会」も放送室からのリモート中継で開催。3年生は多目的ホールで、1・2年生は各教室で大型テレビを見ながら参加しました。

「アメリカ 35 代ケネディ大統領の『国が国民のために何かしてくれと国民が問うのではなく、国民が国のために何ができるのか』を紹介します。これを浪中の生徒会にあてはめると、全校の皆さんが、役員の人たちに何かいい企画をしてくださいという要求だけでなく、全体が良くなるためには自分は何を頑張ればいいのか、と考え、一人一人が成長していくと、集団が高まっていくと思います。今日の総会のシステム、生徒会本部の皆さんの進め方が工夫されていて感心しています。参加している皆さんも一生懸命参加しようとしていてとてもいいと思いました。」(横山校長の講評)



多目的ホールで集中して参加する3年生の皆さん



放送室でリモート発信する生徒会本部の皆さん

【皆さんの感想】

- ☆パソコンを使って新しい形で行った生徒総会でした。各委員長のお話や生徒会の放送をしっかりと聞いて、これからの活動内容や前に書いた質問コーナーもとても分かりやすくしてしっかり頭に入ってきたので、やはりすごい先輩たちだと改めて感じました。(1の1女子)
- ☆改めて各委員会の仕事に分かって感謝の気持ちがもてたし、いろいろな人に支えられて学校が回っていることを知ることができて良かったです。これからも生徒会、委員会の皆さんに感謝して学校生活を送っていこうと思いました。(2の1女子)
- ☆各係の活動内容が分かりました。各係の内容を聞いて、自分もしっかり仕事をしないといけないと思いました。また、生徒会と聞いて、自分には関係ないのかと思っていたけれど、校長先生のお話を聞いて、みんなが生徒会だということがわかりました。(3の1女子)
- ☆テレビで生徒総会を見ることと話を聞くことに集中することができて、「自分的に良かったな～」と思いました。(2の5男子)

5/19 いじめを考える集会

この集会もリモート中継で開催。本校のいじめ防止推進教師の瀬谷先生から「いじめ防止対策推進法」についての説明を聞き、いじめを克服したある学校の映像を見ました。



「本校のいじめ防止推進教師は1学年主任のS先生です。一人で解決できない悩み事が出てきたら、誰でもいいので相談しましょう。その最前線にいるのがS先生です。」(S先生を紹介する横山校長)



各教室でリモートで集会に参加する浪中生の皆さん



浪中いじめ防止推進教師

【皆さんの感想】

- ☆たった二人の行動力でも学校、世界を動かせるんだと思いました。いじめは法律違反になることがわかった
- ☆改めて、いじめはだめだとわかりました。すごい方法で友達を救っていてカッコ良かったです。浪打中学校はいじめのない学校にしたいです。ピンクのシャツのおかげで1人の友達が助かって良かったと思います。
- ☆いじめられた一人のために二人が勇気を出した行動をしていてすごいと思った。また、他の人たちも100人以上の人が協力していて驚きました。最初は誰も止めに入れなかったのにみんなで協力するだけすごい状況が変わったと思った。みんなが一人のために協力するのはとても優しいと思った。
- ☆いじめは法律で禁止されており、普段の些細なことがいじめに繋がるんだと思いました。自分がいじめの現場を見たときは勇気を振り絞って自分から行動したいなと思いました。
- ☆普段友達と何気なく遊びのつもりでやっている事でも、いじめになってしまったりするので、自分の行動を見直したいなと思いました。もし自分がされた側でも、きちんと分かるように自分の気持ちを主張するのも、いじめを減らす一歩に繋がるかなと思いました。いじめについて考えを深めることができて良かったです！
- ☆自分はいじめていると思ってなくても相手が思ってしまったらもうだめだということがわかったので、これからはもっと相手のことを考えたいと思いました。

